

昭和30年 国勢調査 茨城県実施本部設置さる



来る10月1日を期して全国一斉に国勢調査が実施されますが、この調査は国内の人口をその常住地において1人漏れなくは握し、各種の行政施策その他の基礎資料とする最も重要なものであります。そのために本県としても、地方事務所及び市町村関係者の協力の下に、調査区の設定、指導員及び調査員の任命、あるいは調査事務の指導講習などその諸準備を着々と行っております。更に去る6月24日には県実施本部を設置して、調査事務の効率的な実施態勢を整え、これが実施に万全を期すことになりました。

本部長 木村 総務部長  
 次長 柏原 調査課長  
 総務班長 山中 課長補佐 班員 7名  
 調査 〃 照山人口調査係長 班名 8名

昭和30年国勢調査実施要領(抜すい)

総理府統計局

一 目的

統計法第4条第2項ただし書の規定に基き、昭和30年において国勢調査を行い、国内の人口の状況を把握しもつて各種行政施策その他の基礎資料としようとするものである。

二 調査の時期

昭和30年10月1日午前零時現在による。

三 調査の範囲

調査の時期に本邦(琉球諸島、小笠原郡島その他特別の事情がある地域で内閣総理大臣が指定するものを除く。)に常住する者について調査する。ただし、次の各号に掲げる者を除くものとする。

1. アメリカ合衆国及び国際連合の軍隊の構成員及び軍属並びにそれらの家族
2. 外国政府又は国際機関の公務を帯びて本邦に駐在する者及びこれに随伴する者並びにそれらの家族

四 調査の事項

1. 氏名
2. 世帯主との続柄
3. 男女の別
4. 出生の年月日
5. 配偶の関係
6. 国籍
7. 昭和16年末までに生れた者につき、昭和30年9月24日から30日までの7日間における就業状態、所属の産業の種類、職業の種類、従業上の地位及びこれ

らに付随する事項

8. 住居に関する事項(住居の種類並びに住宅につき所有の関係及び居住室の畳数)

五 調査の方法

1. 調査機関

都道府県知事は、内閣総理大臣の指揮監督のもとにその管轄区域内の調査の執行を指揮監督する。市町村長は、都道府県知事の指揮監督のもとに、その管轄区域内の調査の執行を管轄する。

2. 調査区と調査員

市町村長は、その管轄区域を平均50世帯の地域に分画して調査区を設定し、調査区地図を作成するものとする。

市町村長は、内閣総理大臣の任命にかかる調査員を各調査区に配置し、実地調査に当らせるものとする。市町村長は、内閣総理大臣の任命にかかる指導員を配置し、調査員の指導に当らせるものとする。

3. 調査票

調査は、世帯票を用いて行う。世帯票には、世帯主又は世帯の代表者が所定の事項を記入する。ただし四調査の事項の7及び8については、調査員が質問の上世帯票に記入する。

自衛隊の営舎内及び艦船内居住者並びに刑務所、拘留所及び少年院の収容者の調査は、特別の調査票を用いて行う。



## (統) (計) (用) (語) (の) (解) (説)

〔ラウンド・ナンバー(Round number)〕 十、百、千のよ  
うに半ばのない数である。

〔出生率〕 年間の出生数を妊よう年令の女子(15才~50  
才位)の人口数で割つたものをいう。

〔アンケート〕 (尋問調査) 代表的人物に対し、社会現象  
その他についての質問を差し、回答を求める方法をい  
う。

〔二重価格制度〕 生産者、消費者の両方を共に保護する

ため、政策的に生産者価格を引上げて、消費者価格を  
引下げる制度である。

〔バーター貿易〕 これは俗に物々交換的な輸出入方式で  
ある。しかし現在は原始的な物々交換は殆ど行われず  
相殺信用状によるか、あるいは第三国銀行に一種の保  
証金を積立てて、それから現物を相互に引渡し合う方  
式を用いている。広くいえばオープン・アカウント(清算勘定)  
によるバーター貿易である。

: : : : :  
: 編 集 室 :  
: : : : :

もうつ陶しい梅雨もようやく明けて、いよいよ本格的  
な夏がやつて来ました。心配された水害も今のところ京  
東北地方の一部や北海道の北部を除いては、大したことも  
なく済みましたが、今年は豆颱風が数多く襲来するかも  
わからないそうです。私たちは大いに警戒しなければなり  
ません。夏のきびしい暑さも、私たち人間からは大変嫌  
われているが、農作物の生長には、絶対に欠くことのでき  
ないものであります。夏の魅力は何といつても、スガス  
グしい潮風と夕立後の涼しさでありましょう。それに加え  
てうちわとゆかたも夏のしぎになくなくてはならないも  
のです。それにビールが添えられれば、私たち一般大衆  
にとっては、天国かも知れない? 今年は綿糸相場の暴落  
によって、市販の綿織物の価格は2~3割安くなるだろ  
うといわれて来たが、私たちの手もとにはそう安く入ら  
ないから不思議である。その間の利益は一体どこへ行つ  
てしまうのでしょうか? 又終戦後にわかに本県の特産物  
になった水府うちわは、毎年40~50万本(県内5万本位)  
が県内各地に販売されているそうであるが、一昨年は香  
港、沖縄方面へ約3万本位輸出して好評を博したそうで  
ある。

先般来より昭和29年事業所調査の結果に基づいて、毎  
月労働統計調査の指定事業所の選定替えを行つて来まし  
たが、このたび日製日立工場など190ヶ所が指定を受け

て、5月分より新しく調査を依頼することになりました。

そもそもこの調査は労働者の雇用、給与及び労働時間  
などの動向を月々には握して、わが国における労働、経  
済、社会政策の基礎資料を作成する重要な調査の一つで  
あります。

従来の調査対象は昭和26年事業所調査の結果に基づいて  
選定したものですから、その後の経済、社会、労働の諸  
条件も相当変化しており、時代の要請とも相まって、今  
回の指定替えとなつたものであります。

調査関係者及び各事業所の方々におかれましては、こ  
の調査の重要性を了とされ、あくまでも正確、迅速をモ  
ットーとして、なお一層の御協力をお願いします。

◎表紙の写真は夏にちなんで大洗海岸であります。

### ● 統 計 だ よ り

☆6月2日……統計協会鹿島郡支部の定期総会が、鹿島  
町で開催され、柏原課長、小島主事が出席した。

☆7月1、2日……第五回全国庶務主任会議が東京都で開  
催され本県から山中課長祐佐、小島、足立主事が出席  
した。

☆7月9日……定例地方事務所調査課長会議を統計館に  
おいて開催

☆7月11、12日……北関東ブロック区勢調査事務打合会  
議が栃木県で開催され、本県より柏原課長外12名が出  
席した。

(14頁よりつづく)

(6月号の分)

			(誤)	(正)
16頁	G卸売及び小売業	8月中販売額(千円)	5,260,50	4,879,650
	〃	1年間	62,003,053	60,814,853
	40一般卸売業	8月中販売額	3,508,062	3,127,062
	〃	1年間	40,042,845	38,852,645
4081	機械器具卸売業	8月中販売額	491,390	110,390
	〃	1年間	2,380,709	1,192,509